

大阪マラソン組織委員会(第6回)

日 時 平成24年7月5日(木) 10時30分~11時30分

場 所 KKRホテル大阪 3階銀河

出席者 (別紙のとおり)

次 第 ○ はじめに

○ 議 事

- 1 会長の選任について
- 2 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について
- 3 平成23年度収支決算(案)及び平成24年度事業計画(案)・
収支予算(案)について
- 4 第2回大阪マラソンについて
 - (1) エントリー状況等について
 - (2) チャリティ事業について
 - (3) チャリティランナー、チャリティサポーターについて
 - (4) 大会盛上げ事業について
 - (5) ボランティアについて
- 5 その他
 - (1) 神戸マラソンとの連携事業について
 - (2) シカゴマラソンとの連携について
 - (3) 国内のマラソン大会との連携について
 - (4) その他

○ おわりに

【配布資料一覧】

- 出席者名簿 《資料 1》
- 大阪マラソン組織委員会設置要綱（案） 《資料 2》
- 平成 23 年度収支決算報告書（案） 《資料 3》
- 監査報告書 《資料 4》
- 平成 24 年度事業計画（案） 《資料 5》
- 平成 24 年度収支予算（案） 《資料 6》
- エントリー状況等について 《資料 7》
- チャリティ事業について 《資料 8》
- チャリティランナー、チャリティサポーターについて 《資料 9》
- 大会盛上げ事業について 《資料 10》
- ボランティアについて 《資料 11》
- 神戸マラソン 2012 との連携事業について 《資料 12》
- シカゴマラソンとの連携について 《資料 13》
- 国内のマラソン大会との連携について 《資料 14》

【参考資料】

- ランナー募集リーフレット
- 団体ボランティア参加案内
- 個人ボランティア参加案内

出席委員名簿 大阪マラソン組織委員会(第6回)

役職	氏名	所属
顧問	浅田 均	大阪府議会議長
主催者(新) 顧問	辻 淳子	大阪市会議長
副会長	木村 慎作	大阪府副知事
副会長	田中 清剛	大阪市副市長
副会長	薬師寺 茂夫	一般財団法人大阪陸上競技協会副会長・専務理事
主催者(新) 委員	松本 正義	一般財団法人大阪陸上競技協会会長
委員	太田 宏	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	北尾 一	大阪市地域振興会会長
委員	角 正基	大阪府商店街連合会会長・大阪市商店会総連盟理事長
委員(代理)	吉田 豊	大阪商工会議所 地域振興部部长
委員(代理)	松尾 康弘	一般社団法人関西経済同友会事務局次長兼企画調査部長
委員(代理)	水本 敏一	公益財団法人大阪観光コンベンション協会理事長
委員	向井 通彦	大阪府体育連合会長
委員	齐喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長
委員	新堂 友衛	大阪市体育協会会長
委員	首藤 俊二	大阪市体育厚生協会会長
委員	藤元 克己	大阪市スポーツ推進委員協議会会長
委員	中村 一夫	財団法人大阪市スポーツ・みどり振興協会理事長
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ振興協会会長
委員	落合 健二	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員(代理)	瀬本 浩史	国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所長
委員(代理)	梅染 昭子	国土交通省近畿運輸局観光地域振興課長

	役 職	氏 名	所 属
	委員	福田 昌弘	大阪府府民文化部長
主催者(新)	委員	大下 達哉	大阪府府民文化部都市魅力創造局長
主催者(新)	委員	真野 正道	大阪府教育委員会事務局教育振興室保健体育課長
主催者(新)	委員	楞川 義郎	大阪市ゆとりとみどり振興局長
主催者(新)	委員	岩橋 潔	大阪市ゆとりとみどり振興局スポーツ部長
	委員	足立 尚	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
	委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
	監事	西田 賢治	大阪商工会議所常務理事・事務局長
	監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会理事・事務局長

欠席者

顧問: 松井大阪府知事、橋下大阪市長

委員: 大阪府商店街振興組合連合会 辰野理事長、公益社団法人関西経済連合会 森会長、

公益財団法人大阪体育協会 町田会長、社団法人大阪府医師会 伯井会長、

阪神高速道路株式会社 山澤代表取締役社長、

一般財団法人大阪陸上競技協会 竹内副専務理事

※ご欠席の委員の方々からは、会長あての委任状をいただいております。

大阪マラソン組織委員会設置要綱

(設置)

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会(以下、「委員会」と言う。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- (2) その他、前項の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

(任期)

第4条 委員の任期は平成25年3月31日までとする。

2 委員会の委員は会長が委嘱する。

(会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。

なお、可否同数のときは、議長が決する。

3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。

4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

(関係者の出席)

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

(専門部会等の設置)

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪府咲洲庁舎35階に事務局を置く。

2 事務局には事務局長その他の職員を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。

4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年9月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年1月24日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年2月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年5月30日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年6月7日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年2月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年7月5日から施行する。(※予定)

別表(第3条関係)

役 職	氏 名	所 属
顧問	松井 一郎	大阪府知事
顧問	橋下 徹	大阪市長
顧問	浅田 均	大阪府議会議長
<u>顧問</u>	<u>辻 淳子</u>	<u>大阪市会議長</u>
副会長	木村 慎作	大阪府副知事
副会長	田中 清剛	大阪市副市長
副会長	薬師寺 茂夫	一般財団法人大阪陸上競技協会副会長・専務理事
<u>委員</u>	<u>松本 正義</u>	<u>一般財団法人大阪陸上競技協会会長</u>
委員	太田 宏	読売新聞大阪本社代表取締役社長
<u>委員</u>	<u>北尾 一</u>	<u>大阪市地域振興会会長</u>
<u>委員</u>	<u>角 正基</u>	<u>大阪府商店街連合会会長・大阪市商店会総連盟理事長</u>
委員	辰野 邦次	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	森 詳介	公益社団法人関西経済連合会会長
委員	佐藤 茂雄	大阪商工会議所会頭
<u>委員</u>	<u>大林 剛郎</u>	<u>一般社団法人関西経済同友会代表幹事</u>
委員	津田 和明	公益財団法人大阪観光コンベンション協会会長
委員	町田 勝彦	公益財団法人大阪体育協会会長
委員	向井 通彦	大阪府体育連合会長
<u>委員</u>	<u>齐喜 博美</u>	<u>大阪府スポーツ推進委員協議会会長</u>
委員	新堂 友衛	大阪市体育協会会長
委員	首藤 俊二	大阪市体育厚生協会会長
<u>委員</u>	<u>藤元 克己</u>	<u>大阪市スポーツ推進委員協議会会長</u>
<u>委員</u>	<u>中村 一夫</u>	<u>財団法人大阪市スポーツ・みどり振興協会理事長</u>

役職	氏名	所属
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ振興協会会長
委員	落合 健二	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	伯井 俊明	社団法人大阪府医師会会長
委員	上総 周平	国土交通省近畿地方整備局長
委員	石津 緒	国土交通省近畿運輸局長
<u>委員</u>	<u>山澤 俱和</u>	<u>阪神高速道路株式会社代表取締役社長</u>
委員	福田 昌弘	大阪府府民文化部長
<u>委員</u>	<u>大下 達哉</u>	<u>大阪府府民文化部都市魅力創造局長</u>
<u>委員</u>	<u>真野 正道</u>	<u>大阪府教育委員会事務局教育振興室保健体育課長</u>
<u>委員</u>	<u>楞川 義郎</u>	<u>大阪市ゆとりとみどり振興局長</u>
<u>委員</u>	<u>岩橋 潔</u>	<u>大阪市ゆとりとみどり振興局スポーツ部長</u>
委員	足立 尚	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	竹内 章	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
監事	西田 賢治	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会理事・事務局長

平成23年度収支決算報告書【大阪マラソン組織委員会】(案)

平成23年4月 1日から
平成24年3月31日まで

(単位：円)

【収入】

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
行政負担(大阪府)	100,000,000	99,898,821	▲ 101,179	大阪府からの負担金
行政負担(大阪市)	100,000,000	99,898,821	▲ 101,179	大阪市からの負担金
協賛金収入(VIK含む)	670,000,000	670,000,000	0	
参加料収入	320,000,000	316,539,455	▲ 3,460,545	
EXPOブース販売収入	70,000,000	76,645,500	6,645,500	
ナンバーカード引換証再発行手数料	0	32,800	32,800	
大阪市交通局大阪マラソンPR事業受託事業料	0	39,459,000	39,459,000	
預金利息	0	31,186	31,186	事務局費口座のみ
合計	1,260,000,000	1,302,505,583	42,505,583	

【支出】

《第1回大阪マラソン開催事業費》(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
第1回大阪マラソン開催業務	1,206,500,000	1,214,356,125	▲ 7,856,125	
大阪市交通局大阪マラソンPR関連業務	0	39,459,000	▲ 39,459,000	
小計	1,206,500,000	1,253,815,125	▲ 47,315,125	

《第2回大阪マラソン開催準備事業費》(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
第2回大阪マラソン開催準備業務	26,500,000	21,500,000	5,000,000	
小計	26,500,000	21,500,000	5,000,000	

《大阪マラソン事務局費》

〈大阪マラソン組織委員会等運営経費〉(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
報償費	1,950,000	773,600	1,176,400	委員会委員等への謝礼
旅費	1,290,000	267,200	1,022,800	委員会委員等への実費弁償
使用料及び貸借料	1,500,000	479,876	1,020,124	会場使用料
小計	4,740,000	1,520,676	3,219,324	

〈大阪マラソン組織委員会事務局運営経費〉(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
報酬	9,600,000	9,600,000	0	事務局人件費(2名分)
共済費	1,400,000	78,086	1,321,914	雇用必要経費(各種保険料)
報償費	0	1,100,000	▲ 1,100,000	顧問会計士報酬
旅費	3,690,000	2,566,771	1,123,229	職員旅費(管内・管外)等
需用費	5,170,000	3,776,839	1,393,161	消耗品等
役務費	1,280,000	1,035,264	244,736	印刷物送付郵送料等
使用料及び貸借料	1,120,000	1,754,386	▲ 634,386	コピー機レンタル料等
委託料	0	2,454,975	▲ 2,454,975	第2回大会に向けた交通量調査 経済波及効果結果検証
広告宣伝費	0	1,080,000	▲ 1,080,000	
租税公課	0	461,800	▲ 461,800	印紙代
チャリティ会計へ繰り出し	0	1,593,795	▲ 1,593,795	募金箱等の作成
小計	22,260,000	25,501,916	▲ 3,241,916	
法人税等	0	113,236	▲ 113,236	
合計	1,260,000,000	1,302,450,953	▲ 42,450,953	

次大会へ繰越金

54,630 円

監査報告書

大阪マラソン組織委員会設置要綱第9条第2項の規定に基づき、平成23年度における監査を行ったので、下記のとおり報告する。

記

1. 監査資料

- (1) 収入・支出関係書類
- (2) 金銭出納簿
- (3) 銀行預金通帳
- (4) その他大阪マラソン組織委員会関係資料

2. 監査の結果

平成23年度の業務遂行及び会計について、適正に執行されていると認めた。

平成24年6月28日

監事

岡田賢治



監査報告書

大阪マラソン組織委員会設置要綱第9条第2項の規定に基づき、平成23年度における監査を行ったので、下記のとおり報告する。

記

1. 監査資料

- (1) 収入・支出関係書類
- (2) 金銭出納簿
- (3) 銀行預金通帳
- (4) その他大阪マラソン組織委員会関係資料

2. 監査の結果

平成23年度の業務遂行及び会計について、適正に執行されていると認めた。

平成24年6月28日

監 事

樋元四郎 印

独立監査人の監査報告書

平成 24 年 6 月 19 日

大阪マラソン組織委員会
会長 横川 浩

西梅田合同会計事務所

公認会計士

蔡 田 善 史



公認会計士

徳 山 博



私たちは、以下に掲げられている大阪マラソン組織委員会事務局の平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までの第 1 期事業年度の財務諸表、すなわち、財産目録書、収支計算書について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、私たちの責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私たちに財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。私たちは、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私たちは、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大阪マラソン組織委員会事務局の平成 24 年 3 月 31 日現在の財産状態及び同日をもって終了する事業年度の収支状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

平成 24 年度事業計画(案)

大阪マラソン組織委員会事務局

1. 事業活動方針

第2回大阪マラソン（平成 24 年 11 月 25 日）を開催するため、具体的な事業・運営内容等について検討・調整を行う。また、開催機運醸成のための事前イベントやチャリティマラソンとしての取組み等についても企画・実施する。

第2回大阪マラソン開催後は、第3回大会開催に向けた準備業務を行う。

2. 事業内容

(1)大阪マラソン組織委員会事務局の主な所掌業務

①総務企画部

- ・大阪マラソン組織委員会の運営に関すること
- ・大会情報の管理、調整及び発信に関すること
- ・スポンサー企業（協賛金等）に関すること
- ・ランナー募集に関すること
- ・チャリティ事業に関すること
- ・各種関連イベントに関すること
- ・事務局の予算、決算、財産管理及び契約に関すること

②事業運営部

- ・コース沿道の行政、住民等との調整に関すること
- ・大会に係る設営及び設備に関すること
- ・大会に係る警備に関すること
- ・ボランティアの募集、配置等に関すること
- ・警察、消防との連絡調整に関すること
- ・医事・救護計画に関すること

③競技運営部

- ・競技運営計画に関すること
- ・選手招聘に関すること

(2)主なスケジュール

H24 年

7月下旬～11月上旬 ■ボランティア説明会の実施（随時）

8月～ ■交通規制にかかる周知・協力のお願い

8月～11月 ■府内市町村、商店街との連携イベントの開催（随時）

9月8日（土） ■大会公式プレイベント

「大阪マラソン 2012 ウォームアップ FunRun」の開催

場所：長居公園（大阪市東住吉区）

※神戸マラソン 2012 との連携イベント

9月22日（土） ■大阪マラソンシンポジウム

場所：ホテル大阪ベイタワー

10月下旬 ■大阪マラソン組織委員会（第7回）開催

・第2回大阪マラソン詳細について

11月23日（祝・金） ■「大阪マラソン EXPO 2012」開催

～24日（土） 場所：インテックス大阪

11月25日（日） 「第2回大阪マラソン」開催

沿道応援イベント『ランナー盛上げ隊！』開催

H25 年

2月 ■大阪マラソン組織委員会（第8回）

・「第2回大阪マラソン」の実施報告

・「第3回大阪マラソン」大会要項の発表

平成24年度 収支予算(案)

平成24年4月 1日から
平成25年3月31日まで

大阪マラソン組織委員会事務局

(単位:円)

科 目	平成24年度 予 算 額	平成23年度 決 算 額	備 考
1. 事業活動収入の部			
行政負担(負担金収入)	200,000,000	199,797,642	大阪府(99,898,821円)、大阪市(99,898,821円) 202,358円(大阪府、大阪市へ戻入)
協賛金収入	695,000,000	670,000,000	協賛企業17社
事業収入(参加料収入)	313,700,000	316,539,455	
事業収入 (マラソンEXPO出展ブース収入)	60,000,000	76,645,500	大阪マラソンEXPO(11/23~25, インテックス大阪)
第1回大会からの繰越金	54,630	0	
大阪市交通局大阪マラソンPR事業 受託事業収入	0	39,459,000	
その他収入	0	32,800	
預金利息	0	31,186	
事業活動収入合計	1,268,754,630	1,302,505,583	
2. 事業活動支出の部			
【第2回大阪マラソン】			
(開催委託経費)	1,220,054,630	1,214,356,125	
広報・イベント費	243,000,000	282,561,936	大会PR/パンフ製作費、国内・海外マラソン大会広報費、大会ウェブ制作運営 費、記録・報告書等製作費、ランナー応援イベント運営費、マラソンEXPO運営 費、商店街・地域との連携事業費、チャリティ事業運営費 等
安全対策費	261,000,000	276,072,128	交通規制幕・看板製作費、交通規制ツール(カラーコーン・バー・ロー プ等)、交通規制ポスター・チラシ等製作費、警備費、沿道調整費 等
大会運営費	608,000,000	562,283,076	会場設営費、コース運営費(仮設トイレ・テント・給食・ドリンク等)、競 技運営マニュアル作成、車両代、給水給食物品輸送、手荷物運搬 費、医療救護費、ボランティア費 等
エントリー・記録関係費	102,000,000	93,438,985	申込処理費、参加案内書製作費、記録計測費
予備費	6,054,630	0	予備費
大阪市交通局大阪マラソンPR関連業務 (事務局経費)	0 20,000,000	39,459,000 19,059,678	組織委員会運営費、事務局人件費、職員出張費(管内・管外)、通信 運搬費、事務費 等
小 計(第2回大阪マラソン開催経費)	1,240,054,630	1,272,874,803	
【第3回大阪マラソン】			
(企画・広報関連経費)	21,700,000	21,500,000	第3回大会企画、大会告知費、大会ウェブ運営費等
(事務局経費)	7,000,000	7,962,914	組織委員会運営費、事務局人件費、職員出張費(管内・ 管外)、通信運搬費、事務費 等
小 計(第3回大阪マラソン開催準備経費)	28,700,000	29,462,914	
法人税等	0	113,236	
事業活動支出合計	1,268,754,630	1,302,450,953	(第2回大阪マラソン開催経費及び第3回大阪マラソン開催準 備経費)
事業活動収支差額	0	54,630	第2回大会へ繰越

第2回大阪マラソン 協賛企業一覧

【特別協賛】

株式会社ケイ・オブティコム

【協賛】

ミズノ株式会社

大塚製薬株式会社

株式会社ダスキン

大和ハウス工業株式会社

久光製薬株式会社

株式会社アーク・クエスト

読売新聞社

アサヒビール株式会社

セイコースポーツライフ株式会社

近畿日本ツーリスト株式会社

株式会社フォトクリエイト

日本通運株式会社

大阪市信用金庫

関西大学

日本興亜損害保険株式会社

株式会社ワン・ダイニング

エントリー状況等について

1. エントリー状況

- エントリー期間:平成24年4月5日(木)～5月7日(月)

(インターネット／携帯サイト、郵便振替による申込)

- 総エントリー数:155,482人(定員30,000人)

(内訳)

	マラソン【定員28,000】			チャレンジラン 【定員2,000】
	個人	ペア(組) (8,281)	グループ(組) (3,280)	
エントリー 合計	106,799	16,562 (8,281)	21,893 (3,280)	10,228
	145,254			
	155,482			

【参考】

(1) 都道府県別エントリー数

①大阪府(68,341人:44%) ②兵庫県(18,905人:12%) ③東京都(11,240人:7%)

※近畿2府4県からは、106,506人(69%)

(2) 海外からのエントリー

1,068人《 ①中国374人※香港334人含む ②台湾(164人) ③アメリカ(78人) 》

※世界42の国・地域からのエントリー

2. 当落通知 <3万人のランナーを決定>

平成24年6月20日(水)付けでメール、郵送による通知

(参加料入金締切:平成24年7月11日(水))

大阪マラソンチャリティ事業について

大阪マラソンでは、「大阪マラソン＝チャリティマラソン」として、第1回大会に引き続き、大会スローガンの「みんなでかける虹。」にちなんだ7つのテーマと、東日本大震災復興支援のテーマを加えた8つのチャリティテーマを設定し、各テーマに応じた寄付先団体を選定しています。

大阪マラソンは、3万人のランナーをはじめ、大会にかかわる方や沿道の観客の方などの幅広い方々が、大会を通じてチャリティに参加していただき、チャリティの輪を広げていくことをめざしています。

このために第2回大会では、チャリティ寄付先団体からも積極的に活動支援を呼びかけるなど、チャリティ参加人数 No.1 をめざした取り組みを進めていきます。

■ “チャリティマラソン” を定着させるために（第2回大阪マラソン）

◎チャリティ寄付先団体の特別参加枠によるPR活動

各色5人（但しオレンジは3人×2団体）の特別参加枠（有償）を設定、各寄付先団体は、当該団体のPRや寄付金誘導などを目的として、この参加枠を自由に活用するとともに、大阪マラソンチャリティプログラムのPRを行う。

◎関連イベントでのチャリティの取組拡大

沿道応援イベントや商店街等との連携イベントにおいて、チャリティプログラムへの賛同のもと、テーマや色に関連付けた取り組みや募金箱の設置等の取り組みを要請する。

◎チャリティランナー・チャリティサポーターを活用した情報発信

各自のホームページやブログなどを通じて“大阪マラソンのチャリティプログラム”を積極的にPRしていただくことを前提として、チャリティランナー・チャリティサポーターに就任いただき、メディア露出などを意識した活用を努める。

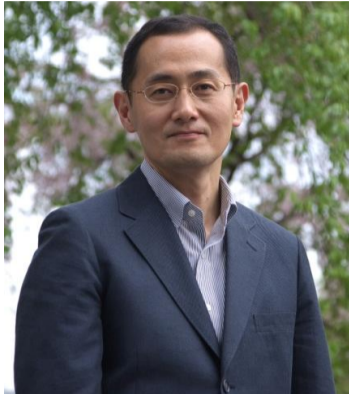
■寄付先団体の活性化に向けて

チャリティテーマや寄付先団体を固定化するのではなく、各団体からの大阪マラソンへの関わり程度などを考慮しつつ、寄付先団体の公募なども視野に入れながら、寄付先団体が常に活性化が図られるような仕組みづくりに向け、今後検討を進める。

第2回大阪マラソンにおける7色のチャリティテーマと寄付先団体

チャリティカラー	テーマ	寄付先	具体的なプロジェクト
赤	がんを撲滅する活動を支援しよう	がんサポートコミュニティー	がん患者とその支援者による、がん早期発見に向けた検診の啓発
オレンジ	障がいのあるアスリートを応援しよう	日本障害者スポーツ協会	障がい者スポーツの指導者やボランティア育成、パラリンピックメダリストへの報奨金
		スペシャルオリンピックス日本	
黄	病気に苦しむ子どもと家族を励まそう	難病のこども支援全国ネットワーク	病院や自宅で難病と闘う子どもたちが参加するサマーキャンプの開催
緑	森林をよみがえらせ、育てていこう	more trees(モア・トゥリーズ)	間伐など国内外での森林保全活動
水色	きれいな水を飲める世界を目指そう	国連UNHCR協会	アフリカにおける難民の命を守る水の供給
紺	子どもたちの心と体づくりを支えよう	セーブ・ザ・チルドレン	アジアの子どもたちが安心して学び、運動できる環境づくり
紫	景観を守り、美化する活動を広げよう	グリーンバード	地域清掃など、自分たちが住む街をきれいにする活動
虹色	復興に向け、ひとつになろう	読売光と愛の事業団	被災した障がい者が働く作業所への運営助成

チャリティランナー



山中 伸弥(やまなか しんや)
京都大学iPS細胞研究所 所長

【コメント】

昨年は研究所のメンバー6人と共にグループで大阪マラソンに参加し、全員完走できて大変嬉しかったことを覚えています。いつも仕事の合間にジョギングをして準備を整え、マイペースで走ることを心がけています。今回はチャリティランナーとして、自分の出身地である大阪の街を、大勢の皆さんと一緒に走ることを今から楽しみにしています。お互いに無理し過ぎることなく、完走を目指して頑張りましょう。

【プロフィール】

1987年に神戸大学医学部を卒業後、国立大阪病院臨床研修医として勤務。その後、大阪市立大学大学院医学研究科博士課程を経て、米国グラッドストーン研究所に留学し、その後の人工多能性幹細胞(iPS細胞)の発見へとつながる研究を開始した。1997年に帰国後、大阪市立大医学部助手、奈良先端科学技術大学院大学遺伝子教育研究センター助教授、教授を経て、2004年に京都大学再生医科学研究所教授に就任。2006年に世界で初めてマウスiPS細胞作製成功を発表、続いて2007年にヒトiPS細胞作製成功を発表した。2008年1月に発足した京都大学物質-細胞統合システム拠点iPS細胞研究センター長に就任し、同センターの改組により、2010年4月に京都大学iPS細胞研究所長に就任。



©NMB48

福本 愛菜(ふくもと あいな)
NMB48

【コメント】

東日本を襲った悲しい出来事から1年以上の時間が経ちました。しかし、まだまだ復興への道のりは長いように感じます。そのような中、被災された皆さんは悲しみや苦しみと闘いながら、毎日毎日、力を合わせて復興に向けて頑張っておられるのだと思います。今回、チャリティランナーに選んで頂き、大変光栄です。ただ、正直なところマラソン未経験なので不安な気持ちでいっぱいです。こんな私が頑張って走り闘うことで、東北の皆さんに少しでも勇気や希望など届いてくれればと思っています。チャリティカラーの「虹」がかかる空は東北も大阪も同じ空です。この空を通じて大阪の人々の気持ちが東北の皆さんに届くように、私も全身全霊をかけて挑みたいと思います。

【プロフィール】

NMB48 チームN所属。1993年3月25日生まれ。奈良県出身。B型。
2010年10月9日に結成されたNMB48 1期研究生。
NMB48 デビューシングルから5作連続で選抜メンバー。
AKB48 27thシングル選抜総選挙では、43位となりネクストガールズに選出。
NMB48メンバー1の運動神経の持ち主。

チャリティサポーター



有森 裕子(ありもり ゆうこ)
公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 理事長

【コメント】
できる人が、できる事で、できるだけ、出来る限りのチャレンジをしてみよう!!
大阪の街を、ランナーひとりひとりがそんな思いで走ったら、色々な世界に生きる力が生まれ、多くの可能性を産める!!サイコーのチャンスにサイコーのチャレンジャーであれ!!

【プロフィール】
1966年岡山県生まれ。就実高校、日本体育大学を卒業して、(株)リクルート入社。バルセロナオリンピック、アトランタオリンピックの女子マラソンでは銀メダル、銅メダルを獲得。
2007年2月18日、日本初の大規模市民マラソン『東京マラソン2007』でプロマラソンランナーを引退。
1998年NPO法人「ハート・オブ・ゴールド」設立、代表理事就任。2002年4月アスリートのマネジメント会社「ライツ(現:RIGHTS)」設立、取締役就任。スペシャルオリンピックス日本 理事長。他、国際陸連(IAAF)女性委員会委員、日本陸上競技連盟理事、国連人口基金親善大使、笹川スポーツ財団評議員、社会貢献支援財団評議員等を歴任。
2010年6月、国際オリンピック委員会(IOC)女性スポーツ賞を日本人として初めて受賞。同12月、カンボジア王国ノロドム国王陛下より、ロイヤル・モニサラポン勲章大十字を受章。



赤星 憲広(あかほし のりひろ)
野球評論家

【コメント】
第2回大阪マラソンにチャリティサポーターとして参加させていただけることを誇りに思います。現役のときには、皆さんからいただく沢山の大きな声援が僕の「勇気」となり走ることができました。
僕が現役時代から続けている車いす支援活動「リングオブレッド」の取り組みは、勇気の輪(リング)を広げる取り組みでもあります。
リングオブレッドの輪の広がりを大きな「勇気」に変えて皆様にお返しすることが、これまで皆さんにいただいた「勇気」の恩返しだと考えます。
「走ることが誰かのチカラに・・・」皆さんとともに勇気の輪を大きなチカラに変えて大会を盛り上げましょう。

【プロフィール】
愛知県出身。2001年、阪神タイガースに入団、1年目に盗塁王と新人王を獲得。
セ・リーグ記録となる5年連続盗塁王に輝き、ベストナイン2回、ゴールデン・グラブ賞6度受賞。
2009年、試合中のダイビングキャッチで脊髄を損傷し、同年、現役を引退。
現役時代から続ける車いす寄贈活動、野球界発展を目指した野球チーム設立などの自身のあらゆる経験から、現在では野球評論家として、各種メディアに出演している。



増田 明美(ますだ あけみ)
スポーツジャーナリスト

【コメント】
笑いの沸点が高い大阪。きっと大阪マラソンの沿道の応援にも表れているのでしょうね。私も選手の頃、心温かな声援やズッコケるような応援をたくさん頂きました。どうもありがとう。大阪大好きです。
第1回大阪マラソンでは商店会のおばちゃん達の給食が大好評でしたね。コロッケ、おいなりさん等ズバリと並び、「あと10キロ頑張っや」と笑顔の栄養補給も。第2回大会、私もチャリティサポーターとして応援させていただきます。

【プロフィール】
千葉県いすみ市生まれ。成田高校在学中、長距離種目で次々に日本記録を樹立する。1984年のロス五輪に出場。現在はスポーツジャーナリストとして活躍中。2007年7月には初の小説「カゼヲキル」(講談社刊)を発表。大阪芸術大学芸術計画学科教授。

チャリティサポーター



©NMB48

山田 菜々(やまだ なな)

NMB48

【コメント】

チャリティサポーターとして、大阪マラソンを盛り上げます！
私は、大阪マラソンチャリティテーマの中から、「がんを撲滅する活動を支援しよう」を応援します！
早めの検診で大切な命が守れます。
がんで命を落とす人を一人でも減らせるよう、啓発活動を広めるお手伝いできればと思っています。そして、自分らしく生きることができる社会をつくるためのさまざまな活動の取り組みを応援します。
一人でも悲しむ人が少なくなりますように・・・。
自分に何が出来るかを考えて、出来る限りの協力をしたいと思います。

【プロフィール】

NMB48 チームN所属。1992年4月3日生まれ。大阪府出身。A型。
2010年10月9日に結成されたNMB48 1期研究生。
NMB48 デビューシングルから5作連続で選抜メンバー。
AKB48 27thシングル選抜総選挙では、46位となりネクストガールズに選出。
ABC「おはよう朝日です」など多数レギュラー番組をかかえている。

山本 彩(やまもと さやか)

NMB48



©NMB48

【コメント】

大阪マラソンのチャリティを広く発信します！
私は、大阪マラソンチャリティテーマの中から、「障がいのあるアスリートを応援しよう」を応援します！
障害がある、なしに関係なく、アスリートの方々は、スポーツを楽しむ気持ちはもちろん、記録を競い合う中で、大変な努力をされていると思います。
私たちに夢や希望、感動を与え続けてもらえるように、それぞれの立場で応援出来ることをもっとたくさんの人たちで始めていきましょう！
そして、パラリンピックで活躍するアスリートを大阪から1人でも多く輩出しましょう！
大阪マラソンは、様々な形で参加できます。走る事、応援する事・・・
みんなで大会を盛り上げていきましょう。

【プロフィール】

NMB48 チームN所属。1993年7月14日生まれ。大阪府出身。B型。
2010年10月9日に結成されたNMB48 1期研究生。
NMB48 デビューシングルから5作連続で選抜メンバー。
AKB48 27thシングル選抜総選挙では、18位となりアンダーガールズに選出。
AKB48シングル選抜に、4度選出。3rdシングルのカップリングでは「ジャングルジム」でソロデビュー。
NMB48を支え続ける絶対的なキャプテン。

渡辺 美優紀(わたなべ みゆき)

NMB48



©NMB48

【コメント】

第2回大阪マラソンチャリティサポーターとして参加します！
私は、大阪マラソンチャリティテーマの中から、「病気に苦しむ子どもと家族を励まそう」を応援します！
私は、NMB48に入る前、助産師さんや看護師さんになるという夢がありました。
小さい子どもが大好きだし、病気に苦しむ子どもたちには、少しでも元気になってほしい。
また、そういう子どもたちを支えるご家族の皆さんの力になりたい。
その気持は、今も変わりません。
私たち1人1人が、出来ることは限られているかもしれませんが、
でも、小さなことでも、力になれることがあるなら、みんなで力あわせて、病気に苦しむ子どもたちやご家族が、1人でも少なくなるように、一緒に応援しましょう。
大会には様々な形で関わることが出来ます。みんなで大会を盛り上げていきましょう。

【プロフィール】

NMB48 チームN/AKB48 チームB所属。1993年9月19日生まれ。奈良県出身。B型。
2010年10月9日に結成されたNMB48 1期研究生。
NMB48 デビューシングル、3rdシングルから3作連続で選抜メンバー。
AKB48 27thシングル選抜総選挙では、19位となりアンダーガールズに選出。
AKB48シングル選抜に、2度選出。4thシングルのカップリングでは「わるきー」でソロデビュー。
AKB48 チームBと兼務するなど、NMB48を牽引するエース。

チャリティサポーター



©NMB48

矢倉 楓子(やぐら ふみ)

NMB48

【コメント】

大阪マラソンに参加できることを嬉しく思っています。

私は、大阪マラソンチャリティテーマの中から、「森林をよみがえらせ、育てていこう」を応援します！

私は、自然あふれる山の中で、のびのびとした小学生時代を過ごしました。

今思えば、季節の移り変わりを桜や紅葉など、周りの景色で直接感じることができて、とても心地よく、素敵な出来事や発見もたくさん経験できました。

近年、森や林が減少していることがとても残念で寂しく思います。

まだ高校生の私ですが、少しでも多くの樹木を増やして、緑あふれる大阪になってくれたらいいなと思っています。

この私の思いをたくさんの方に届けて、大きな力に変わりますように。

願いをこめて…。

【プロフィール】

NMB48 チームM所属。1997年2月24日生まれ。大阪府出身。A型。

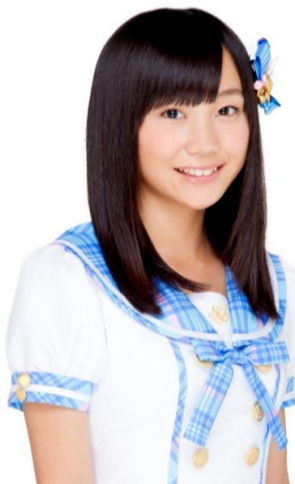
NMB48 2期研究生として合格し、チームMのメンバーに選出。

5月5日よりチームMとして「アイドルの夜明け」公演を行っている。

NMB48 2ndシングルから3作連続で選抜メンバー。

難波鉄砲隊其ノ壱のメンバーにも選出されている。

NMB48を代表する美少女。



©NMB48

藪下 柊(やぶした しゅう)

NMB48

【コメント】

大阪マラソンを応援出来ることにとても感謝しています。

私は、大阪マラソンチャリティテーマの中から、「きれいな水を飲める世界をめざそう」を応援します！

蛇口をひねると水が出てくる。

そんな当たり前だと思っていたことが、まだまだ世界では当たり前でない場所があることを知りました。水が自由に飲めない、汚れている水を飲まざるを得ない。水が貴重なものだというのを改めて考えたりすることはありませんでした。

今回、大阪マラソンにチャリティサポーターとして参加させていただくことがきっかけで、安全な水を必要としている人たちが今どんな状況にいらっしゃるのかを、もっと勉強して、水都・大阪に住んで、活動しているNMB48のメンバーとして、きれいな水を飲める世界に一步でも近づくため、私も力になれるように頑張っていきます。みなさんと力あわせて、きれいな水を飲める世界にしていきたいと思います！

【プロフィール】

NMB48 三期研究生。1998年12月2日生まれ。大阪府出身。AB型。

今年1月に行われたNMB48 三期生最終オーディションに合格。

4月29日「会いたかった」公演でNMB48劇場にデビューしたばかり。

8月8日発売のNMB48 5thシングルで選抜メンバーに初選出。

難波鉄砲隊其ノ壱のメンバーにも選出されている。

インパクトの強い笑顔がチャームポイント。

チャリティサポーター



©NMB48

小笠原 茉由(おがさわら まゆ)

NMB48

【コメント】

チャリティマラソンである、大阪マラソンを応援します。

私は、大阪マラソンチャリティテーマの中から、「子どもたちの心と体づくりを支えよう」を応援します！

アジア各地の紛争下、自然災害で被災した地などで身近な人や友達、家族を失った子ども達の心の傷は図り知れないものがあります。

そんな子ども達の心と体を支えることができるのは食、遊びや運動、スキンシップ、私たちの愛情だと思います。

大阪マラソンチャリティサポーターとして、広くチャリティ発信する事が私に出来る事だと思います。

私の呼びかけが、子ども達の心と体づくりを支えるための第一歩に繋がるよう心から願っています。

子ども達の心と体の健やかな成長を一緒に支え続けましょう。

【プロフィール】

NMB48 チームN所属。1994年4月11日生まれ。大阪府出身。A型。

2010年10月9日に結成されたNMB48 1期研究生。

NMB48 デビューシングルから5作連続で選抜メンバー。

AKB48 27thシングル選抜総選挙では、60位となりフューチャーガールズに選出。

R-1ぐらんぷり3回戦進出。キングオブコント2012出場。

お笑い界にも進出するアイドル。

城 恵理子(じょう えりこ)

NMB48



©NMB48

【コメント】

NMB48の本拠地・大阪で開かれる第2回大阪マラソンにチャリティサポーターとして参加できることをうれしく思います。

私は、大阪マラソンチャリティテーマの中から、「景観を守り、美化する活動を広げよう」を応援します！

今、私にできる事は、小さなことかもしれませんが、大阪から全国のみなさん、世界のみなさんに景観を守り、美化する活動を1人でも多くの方に伝えていけたらと思います。

道に落ちているゴミを拾うこと、リサイクルを意識してゴミを増やさないようにすること、些細なことから、チャリティサポーターとして呼びかけていきます。

【プロフィール】

NMB48 チームM所属。1998年11月27日生まれ。兵庫県出身。A型。

NMB48 2期研究生として合格し、チームMのメンバーに選出。

5月5日よりチームMとして「アイドルの夜明け」公演を行っている。

NMB48 2ndシングルから4作連続で選抜メンバー。

AKB48 26thシングル選抜メンバーに選出されるなど、チームMを牽引する存在。

大会盛上げ事業について

◆大阪マラソン EXPO2012

- ・概要：第2回大阪マラソンのランナー受付と同時に開催するイベント。
スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村などが出展する観光ブース、大阪の食を紹介するコーナーなどを設置することにより、マラソン大会の盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
 - ・実施日時：2012（平成24）年11月23日（金・祝）～24日（土）
11:00～20:00（19:30 最終入場）
 - ・場所：インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）
1号館：うまいもん市場 23日（金・祝）～25日（日）
ただし、25日（日）は11:00～17:00（16:30 最終入場）
3号館：参加ランナー受付エリア
2・3号館：マラソン関連又は大阪のまちのPRに寄与する製品・サービス・出版物等を取り扱う企業及び団体等
 - ・入場料：無料
- ※企業等の出展申込みは、2012（平成24）年4月27日（金）から受付開始

◆大阪マラソン沿道応援イベント『ランナー盛上げ隊！』

- ・概要：大会当日、マラソンコース沿道に設置された会場において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスで盛り上げる。
- ・実施日時：2012（平成24）年11月25日（日）
9:00～16:00頃
- ・場所：マラソンコース沿道約20か所 ※屋外会場
- ・内容：大阪マラソンの「虹」にちなみ、7つのジャンルで出演団体等を募集
①吹奏楽②音楽ライブ（バンドチームなど）③和太鼓④コーラス
⑤チアリーディング⑥ダンス⑦よさこい踊り
- ・申込み：2012（平成24）年6月21日（木）～7月31日（火）実施
- ・出演団体：100組 応募多数の場合は抽選

◆商店街等との連携イベント

(1)大阪マラソン応援イベント

- ・概要：府内商店街と連携した大会の事前イベントを実施し、大会のPRと開催機運の醸成を図るとともに、府内商店街の賑わいづくりに寄与する。
- ・開催期間：2012（平成24）年8月から11月
- ・内容：大阪マラソン盛上げ応援グッズやPR物品の提供、イベント開催経費の助成、大阪マラソン大会ロゴ使用許可などを行う。
- ・実施数：50イベント（助成対象）

(2)大阪マラソン連携バルイベント

- ・概要：飲食店を食べ飲み歩きする「バルイベント」の仕組みを取り入れ、地域と連携したバル事業を開催し、大阪マラソンを盛り上げるとともに、地域の振興につなげる。
- ・内容：大阪マラソン当日を含む直前の3日間（11月23日【金・祝】～25日【日】）、地元団体と連携しコース沿道にバル実施エリアを設定し、バル事業を開催する。
- ・対象エリア：コース沿道6エリア（調整中）
- ・その他：8月から11月に大阪府内の商店街や地域で行われるバルイベントを大阪マラソン公認イベントとして認定し、連携しながら盛り上げを図る。

ボランティアについて

■受付状況

受付人数 9,772名

《内訳》 団体ボランティア 7,756名
個人ボランティア 2,016名

■説明会スケジュール

団体ボランティア

リーダー説明会	各団体のリーダーへの活動内容の説明会 開催日：10月20日（土）・21日（日）・27日（土） 11月 3日（土・祝）・4日（日） 会 場：大阪府咲洲庁舎
---------	---

個人ボランティア

個人ボランティアリーダー ガイダンス	個人ボランティアをとりまとめるリーダーとしての活動を 希望する方への説明会（全2回） 開催日：7月28日（土） ※第1回は、5月26日（土）に実施済み。 会 場：大阪府咲洲庁舎
ボランティアガイダンス	大阪マラソンのボランティアに初めて参加する方への大会概 要等の説明会（任意参加） 開催日：9月29日（土）・30日（日） 会 場：大阪府咲洲庁舎
ボランティア説明会	活動内容の説明会 開催日：11月23日（金・祝）・24日（土） 会 場：インテックス大阪

■その他

「大阪マラソンPUSH講習会」（胸骨圧迫のみの心肺蘇生方法・AEDの遣い方講習）へ任意参加

神戸マラソン 2012 との連携事業について

1. 連携イベント『大阪マラソン 2012 ウォームアップ FunRun!』

【日 時】 平成24年9月8日(土) 9:20~12:00(予定)

【場 所】 長居公園(キンチョウスタジアム、長距離走路)

【主 催】 大阪マラソン組織委員会

【共 催】 報知新聞社

【後 援】 読売新聞社、読売テレビ、神戸マラソン実行委員会

【参加料】 2,000円

【定 員】 2,100人

【申 込】 8/8(水)まで(インターネットは17時まで、申し込みは必着)

《問合せ先》

大阪マラソン 2012 ウォームアップ FunRun 事務局(報知新聞社内)

TEL 06(7732)2016

【内 容】 ・ファンラン(約2.8km)
・赤星憲広氏(元阪神タイガース選手)によるトークショー
・お楽しみ抽選会

【その他】 神戸マラソン 2012 当選者(100名)の参加

2. 大会の広報活動

(1) 相互の大会HP等での広報

(2) 残日計(カウントダウンボード)の設置(関西の主要ターミナル駅)

(3) マラソン EXPO(11/23~24)でのPRブースの相互出展

(4) 大会コラボグッズの製作 など

シカゴマラソンとの連携について

◆2011（平成23）年10月に締結したシカゴマラソンとの業務提携について、提携期間の延長や費用負担の明確化を図るため、再提携の調印を行う。

◆主な連携内容

- 大阪マラソンの地元優勝者男女各1名を翌年のシカゴマラソンへ派遣
- シカゴマラソンの地元優勝者男女各1名を翌年の大阪マラソンへ招待
- 大会役員(事務局)の相互派遣
- EXPOの相互出展
- 大会プログラムへの広告を相互掲載 等

◆今後のスケジュール

シカゴ現地

10月6日（土） 調印式

7日（日） 「シカゴマラソン2012」大会視察

大阪

11月24日（土） 「第2回大阪マラソン」ウェルカムパーティへの招待

25日（日） 「第2回大阪マラソン」視察受入れ

表彰式出席 シカゴマラソン賞授与

（大阪府在住のランナーで男女各1位）

国内のマラソン大会との連携について

1. ランナーの招待

⇒ 男女各 1 名を第 2 回大阪マラソンに招待。

2. マラソン EXPO2012 での PR

⇒ 大阪マラソン PR ブースでのリーフレット・パネルの紹介

3. ホームページの相互リンク

■連携マラソン大会

開催日	名 称	距 離	主 催	場 所
H24.1.9	第 35 回「新春走ろうかい」 ひらかたハーフマラソン	ハーフ	公益財団法人枚方体育協会	大阪府枚方市
H24.1.22	第 20 回 高槻シティ国際 ハーフマラソン	ハーフ	高槻シティ国際ハーフマラソン実行委員会	大阪府高槻市
H24.2.19	第 57 回 河内長野シティマラソン	ハーフ	河内長野市・河内長野シティマラソン実行委員会	大阪府河内長野市
H24.3.11	第 30 回 柏原市市民健康マラソン	10Km	柏原市 柏原市教育委員会	大阪府柏原市
H23.10.30	第 2 回 かまいし仙人峠マラソン	17.2Km	かまいし仙人峠マラソン実行委員会	岩手県釜石市
H24.11.4	第 16 回 大阪・淀川市民マラソン	フル	大阪・淀川市民マラソン実行委員会	大阪市・守口市 寝屋川市・枚方市
H25.2.17	第 20 回 泉州国際市民マラソン	フル	泉州国際市民マラソン実行委員会	大阪府泉州 9 市 4 町
H25.4.7	第 2 回 Ring of Red 交野市チャリティマラソン 2013	10Km など	リングオブレッド交野市チャリティーマラソン実行委員会	大阪府交野市域

(注 1) 復興支援の一環として、岩手県（かまいし仙人峠マラソン）からは 1 名を招待

(注 2) 大阪・淀川市民マラソン及び泉州国際市民マラソン、交野市チャリティマラソン 2013 については第 3 回大阪マラソンに招待